

## シンポジウムの内容と目的

### シンポジウム

#### 「地理空間情報活用社会における空間的思考力の育成と人材育成」

##### — 米国地理教育の実践と日本における課題 —

主催：日本学術会議地域研究委員会人文経済地理地域教育〔地理教育を含む〕分科会  
日本学術会議地域研究委員会地域情報分科会  
日本学術会議情報学委員会ユビキタス空間情報基盤分科会  
東京大学空間情報科学研究センター  
科学研究費「地理的思考方と GIS 技能をベースにした地域力育成のための地理教育に関する研究」グループ

後援：文部科学省（予定）

国土交通省国土計画局(予定) 国土交通省国土地理院（予定）  
日本地理学会 人文地理学会 経済地理学会(予定)  
地理情報システム学会(GIS 学会)(予定) 日本国際地図学会（予定）  
日本地理教育学会 全国地理教育学会 奈良地理学会  
東京都教育委員会（予定） 奈良県教育委員会（予定）

日時

奈良会場 2008年7月27日〔日〕14:00～17:30  
奈良県新公会堂  
東京会場 2008年7月28日〔月〕14:00～17:30  
日本学術会議講堂

#### 開催趣旨

地球規模の環境問題をはじめ、防災、福祉、教育での地理空間情報の利活用が国民的課題になっている。2007年に制定された地理空間情報活用推進基本法のもと、2008年4月政府は地理空間情報活用推進基本計画を策定し、その中で、空間的思考のできる人材育成を重点課題とした。しかし、日本では、種々の調査から空間的思考力の低下が著しい。同じような課題に直面しながらも学術分野からの多面的な活動でこの問題への解決のシナリオを実践しているのが米国である。活動のリーダーであるテキサス大学の学者との交流から日本におけるこの課題解決への道筋を考えてみる。

奈良会場 7月27日〔日〕

プログラム 14:00～17:30

開催挨拶 碓井照子〔日本学術会議第一部会員 奈良大学教授〕  
来賓挨拶 石原潤〔日本学術会議第19期〔前〕会員 奈良大学学長〕  
基調講演 14:05～15:35〔通訳 織田勝彦：テキサス A&M 大〕

The Importance of Spatial Thinking and GIS IN and To Geography Education"

「地理教育における空間的思考の重要性と GIS」

Dr. Sarah Witham Bednarz

Texas A&M University, Department of Geography, Professor

Prospects and Progress in U.S. 「米国地理教育の展望と進展」

Dr. Robert S. Bednarz

Texas A&M University, Department of Geography, Professor

パネルディスカッション 15:40～17:30

総合司会：秋山元秀〔日本学術会議連携会員 滋賀大学教育学部教授〕

- 今井 修 「空間的思考の考え方を踏まえたGISの利活用」  
東京大学空間情報科学研究センター客員教授
- 湯田ミノリ 「学校教育におけるGIS教育の実践と空間的思考」  
金沢大学教育学部非常勤講師
- 戸所 隆 「地域政策の視点からみた人材育成と空間的思考」  
日本学術会議連携会員 高崎経済大学地域政策学部教授
- 滝澤由美子 「調査結果から見た地理的知識の低下と課題」  
日本学術会議連携会員 帝京大学文学部史学科教授
- 山口幸男 「地理的考え方と空間的思考 地理教育の視点から」  
日本学術会議特任連携会員 群馬大学教育学部教授
- 碓井照子 「シンポジウムの総括と空間的思考力育成の社会的課題」  
日本学術会議第1部会員 奈良大学文学部地理学科教授

東京会場 7月28日〔月〕

プログラム 14:00～17:30

開催挨拶 碓井照子〔日本学術会議第一部会員 奈良大学教授〕

基調講演 14:05～15:35〔通訳 織田勝彦：テキサスA&M大〕

The Importance of Spatial Thinking and GIS In and To Geography Education"  
「地理教育における空間的思考の重要性とGIS」

Dr. Sarah Witham Bednarz

Texas A&M University, Department of Geography, Professor

Prospects and Progress in U.S. 「米国地理教育の展望と進展」

Dr. Robert S. Bednarz

Texas A&M University, Department of Geography, Professor

パネルディスカッション 15:40～17:30

総合司会：秋山元秀〔日本学術会議連携会員 滋賀大学教育学部教授〕

- 岡部篤行 「ユビキタス空間情報社会と空間的思考」  
日本学術会議第3部会員 東京大学大学院工学系研究科教授
- 今井修 「空間的思考の考え方を踏まえたGISの利活用」  
東京大学空間情報科学研究センター客員教授
- 岡本耕平 「メンタルマップと空間的思考の発達」

日本学術会議連携会員 名古屋大学大学院環境学研究所・教授  
戸所 隆 「地域政策の視点からみた人材育成と空間的思考」  
日本学術会議連携会員 高崎経済大学地域政策学部教授  
滝澤由美子 「調査結果から見た地理的知識の低下と課題」  
日本学術会議連携会員 帝京大学文学部史学科教授  
山口幸男 「地理的考え方と空間的思考 地理教育の視点から」  
日本学術会議特任連携会員 群馬大学教育学部教授  
碓井照子 「シンポジウムの総括と空間的思考力育成の社会的課題」  
日本学術会議第1部会員 奈良大学文学部地理学科

参加は、無料、事前申し込みはありません。当日、会場にお越しください。  
ご質問などは、下記までお願いします。

連絡先：奈良大学文学部地理学科 碓井照子

TEL and Fax 0742-41-9534

電子メール [usuit@daibutsu.nara-u.ac.jp](mailto:usuit@daibutsu.nara-u.ac.jp)

、地域イノベーションが地域発展のためにどのような可能性を持つかを議論するためのシンポジウムを開催したい。その結果を踏まえて将来の地域発展のための提言に至る第一歩としたい。

開会挨拶： 碓井照子（奈良大学教授 日本学術会議地域研究委員会副委員長）

趣旨説明： 高橋眞一（神戸大学名誉教授，日本学術会議会員）

総合司会： 山本健児（九州大学教授，日本学術会議連携会員）

I 基調講演（13：40～14：30）

地域イノベーション：挑戦的な政策？それともジレンマ 原山優子（東北大学教授，日本学術会議連携会員）

II 報告（14：40～16：10）

産業集積地域における地域イノベーション 松原 宏（東京大学教授，日本学術会議連携会員）

中山間地域における生産と生活 宮口侗廸（早稲田大学教授）

大都市郊外における弱い専門システムの展開 大江守之（慶應大学教授，日本学術会議連携会員）

III 討論（16：20～17：20）

IV 総括： 山川充夫（福島大学副学長，日本学術会議連携会員）

閉会挨拶： 秋山元秀（滋賀大学教授，日本学術会議連携会員）

参加申込方法

E-mailもしくはFaxにて必要事項（氏名，所属，連絡先電話番号，E-mailアドレス）をご記入の上，以下の問い合わせ先担当宛，お申し込みください。

東京大学大学院総合文化研究科

松原 宏

E-mail: [matubara@humgeo.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:matubara@humgeo.c.u-tokyo.ac.jp)

Fax: 03-3465-9184

定員（200名）となり次第，締め切りとさせていただきます。